

視聴覚教育メディア研修の報告 ~ 生涯学習の情報化に向けて~
第2回 生涯学習関連施設職員等研修会 ~ 地域教育コーディネーター実習講座~
社会全体で子どもをはぐくむ !! 県教育庁生涯学習推進課
家庭教育・子育てサークルの活動紹介 ~ わが子が幼かったときから継続して~

視聴覚教育メディア研修の報告 ~ 生涯学習の情報化に向けて ~

7月27日に行われた概論では、青山学院大学の野末俊比古助教授から、「情報化を通して見る生涯学習の未来」と題して具体的に分かりやすい講義をしていただきました。その中で、「情報化が進みインターネットでさまざまな学習ができる社会になったら公民館不要論が出てくるだろう。そんな不要論に対してどう応えますか？」という投げかけにドキッ！情報化に対応していくことは必要ですが生涯学習施設における学習を「対面型」「集合型」等で行う意味を再認識しなければと感じました。

実践発表では、湯浅昭司派遣社会教育主事(吉川町教育委員会)、山本政義指導主事(新潟市立総合教育センター)、宮下絹恵教諭(新発田市立七葉小学校)に発表いただきました。

2日間にわたる特論では、「ホームページの作成」「ビデオ撮影の基礎とビデオの編集」を実習しました。パソコンを使ったビデオ編集は初めての方が多かったのですが、意外に編集が簡単でおもしろいことに驚かれ、作品発表会では歓声や感嘆の声が挙がりました。



生涯学習のマスコット“マナビイ”



特論：自分で撮影した映像をパソコンで編集

第2回 生涯学習関連施設職員等研修会 ~ 地域教育コーディネーター実習講座 ~ 7/28~29

地域教育コーディネーターとは
地域と学校をつなぐ役割
地域と家庭をつなぐ役割
教師と児童・生徒をつなぐ役割
学校教育と社会教育(公民館)とまちづくりをつなぐ役割

「つなぐ」をキーワードに、地域と学校、地域と家庭等を結ぶ人材の育成を図ることをねらいに2日間の日程で研修が行われました。講師陣は、清水義晴氏をはじめとする県内外で地域づくりアドバイザー等として活躍されている7名の方々でした。

研修の中心は「ファシリテーショングラフィック(会議促進技術)」でした。参加者は大きな白い紙を貼った壁を前面に扇形に座り、ファシリテーターと呼ばれる推進役と記録係(レコーダー)が、文字やイラストなどを使って話し合いの内容を白い紙に同時進行で記録しながら進めていきました。耳でとらえる情報がその場ですぐに視覚的に訴える情報として表れるので、参加者同士の情報の共有化を可能にしたり、発想を活性化する手助けとなったりして、より効率的で生産性が高く達成感のある会議ができたようです。

社会全体で子どもをはぐくむ !!

県教育庁生涯学習推進課

現在、家庭の教育力の低下や地域で子育てを支えるしくみや環境が崩れていることが指摘されています。そこで、県民一人ひとりが家庭教育の重要性や社会全体で子どもをはぐくむことの重要性を自覚し、社会が一体となって子どもをはぐくむ意識の醸成を図るために、県内の社会教育関係団体の代表者等を中心として6月16日に「社会全体で子どもをはぐくむ運動」の発起人会が発足しました。

この運動は親(保護者)、地域住民、学校、社会教育団体、行政等が連携・協力して、子どもについて真剣に話し合い、学び、考え、実践する取組を全県で展開するものです。

現在、この運動を推進するための推進母体の立ち上げと、運動を具体的に展開するための推進プランづくりが進められており、17年度から本格的に展開する予定です。

家庭教育・子育てサークルの活動紹介 ～わが子が幼かったときから継続して～

わが子が小学校に入学すると、何となくサークル活動から遠のいて仲間とも疎遠になってしまう方が多いようです。そうすると子どもが思春期になったときに、誰かに相談したくても誰もいない...という状態に。つらいですね。人とのつながりをずっと大事にしているサークルを紹介します。

自主グループ C H E S

(community,home,education,supporters)

「CHES」は新潟市地域家庭教育支援者養成事業として、平成9年度から4年間の養成講座を修了した有志で、平成13年4月に結成した自主グループです。

現在、会員は20名。出会った当時は、幼稚園児や小・中学生の親だった私たちは中学・高校・大学生の親になりました。メンバーの個々の活動は、公民館の企画委員や運営審議委員、主任児童委員、親子遊びの指導者、保育者、青少年育成員など様々です。「CHES」の活動内容は、子育てや家庭教育、子どもの人権に関する情報交換と学習会です。月1・2回の定例会は、新潟市の公民館を会場に、参加者が互いに情報を提供しあい、支え合い、認め合える仲間が集う場となっています。

「女性フォーラムinにいがた2001」

新潟大学教育人間科学部教授大浦容子さんをお迎えしてフォーラムに参加しました。「おんなの子の育て方おとこの子の育て方～ジェンダーフリーの視点で～」

性別にとらわれないで一人一人の子どもたちを見るという視点で、これからの子育てを参加者とともに考えました。「学習会」

15年度より『子供たちを支援する地域活動団体(育成協、PTA、公民館など)をコーディネートしていきたい』ということ活動を柱として学習しています。今年度は7月10日(土)に、新潟医療技術専門学校教授山本馨さんをお迎えして「みんなで始めよう、子育て支援の活動」を学びました。



10月の推進センター事業(お知らせ)

- 4日(月) 映画ボランティアの会
- 13日(水) にいがた連携公開講座 「文学と史実の間」
主会場:岩船広域教育情報センター
受信会場:推進センター
- 14日(木) 家庭教育サポーター養成研修会
- 17日(日) にいがた連携公開講座 「生活習慣病について」
会場:県立生涯学習推進センター
受信会場:十日町情報館
- 21日(木) 生涯学習職員研修会
- 23日(土) にいがた連携公開講座 「映像で見る韓国社会」
会場:十日町情報館
受信会場:紫雲寺村中央公民館
岩船広域教育情報センター
推進センター
- 24日(日) 映画ビデオ鑑賞会、「日本の姿」と「世界遺産」

新潟県立生涯学習推進センター

新潟県生涯学習情報提供システム
「ラ・ラ・ネット」<http://www.lalanet.gr.jp/>
すこやかコール
TEL:025-283-1150
FAX:025-284-6019
学習相談
TEL:025-284-6119
soudan@mail.lalanet.gr.jp
新潟県体験活動等支援センター
TEL:025-284-6145
taiken@mail.lalanet.gr.jp

